



東京大学大学院工学系研究科

システム創成学専攻 大学院入学試験説明会

2023年5月19日（金）

17:30～20:00

本日の予定



■全体説明（17:30～18:30）

- 専攻紹介（専攻長・10分）
- カリキュラム説明（カリキュラム担当・5分）
- 所属院生の声（システム創成学専攻大学院生・15分）
- 大学院入学試験について（副専攻長・15分）
- 質疑応答（10分）
- 教員個別セッションの案内（5分）

■研究室紹介（18:30～20:00）

- 3号館4F422,423,424室

今年度の大学院入試に関して



- 今年度はオンラインでの専門科目試験、口述試験を行います。
 - 全ての受験者がオンラインでの受験となります。
 - システム創成学関連科目（専門科目）の内容は令和5(2023)年度（昨年度）入試と同様です。昨年度の試験問題はシステム創成学専攻ホームページからダウンロードできます。
 - 受験方法の詳細については、システム創成学専攻ホームページ等で通知しますので常にチェックしておいて下さい。

- 詳細は「**工学系研究科学生募集要項**」および「**システム創成学専攻入試案内書**」の両方を読んで下さい。
 - それぞれ工学系研究科HPとシステム創成学専攻HPからダウンロードできます
 - どちらにも非常に重要な情報が書いてあります

<https://www.sys.t.u-tokyo.ac.jp/admissions/regularadmission/>

東京大学大学院工学系研究科
システム創成学専攻
Department of Systems Innovation, School of Engineering,
The University of Tokyo

東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

在学生限定 >

Language

アクセス

検索

メニュー

◆[NEW] ◆大学院入試説明会の参加登録を開始しました / Registration site is opened for the "Entrance Examination Information Session" for AY2022 ◆
◆新型コロナに感染した場合の連絡について / In case you get infected with COVID-19 ◆

入試案内

専攻入試案内書や出願受付期間、過去の試験問題など必要な入試に必要な情報をご案内いたします。

専攻の特徴

革新的システムを実現するために、人間、人工物、自然を多面的、俯瞰的視点からとらえるシステム科学を基礎として、専門領域に細分化された工学知を統合し、自然や社会と調和のとれた革新的システムの実現のための原理と方法論に関する研究教育を展開します。

専攻概要はこちら



試験科目および日程



日程	科目・試験時間	備考
8月28日（月） ～ 9月1日（金）	9：00～19：00 ^① ・システム創成学関連科目（専門科目） ・口述試験	書類選考 合格者が対象
9月7日（木）	合格発表（16：00）工学系研究科Webサイトに掲載	

1. 受験者数によって変更する可能性があります
2. 試験科目の内容詳細（過去問・本資料）は、**本専攻ホームページで公表**します

書類選考



- 提出書類およびこれまでの成績にもとづき、書類選考を実施します
 - 書類選考を通過した者（書類選考合格者）のみがシステム創成学関連科目（専門科目）および口述試験を受験することができ、その他の者は不合格となります
 - 修士課程の書類選考では、**志望動機・希望研究内容書および専門課題を重視**し、学部等の成績を参考として実施します
- 書類選考の結果は8月24日（木）までに、本専攻ホームページ等で通知します

英語試験

Section	Test Date 1	Test Date 2	Test Date 3	MyBest Score
Reading	24	23	23	24
Listening	19	20	22	22
Speaking	20	20	21	21
Writing	21	23	22	23
Total Score	84	86	88	90



■ TOEFL iBT（Home Editionを含む）の公式スコア提出により英語能力の評価を行います

- TOEFL公式スコアの提出方法については、必ず「令和6(2024)年度東京大学大学院工学系研究科大学院入学試験外国語（英語）試験について（TOEFLスコア提出）（修士課程・博士課程【出願日程A】）」を参照してください
- TOEFL公式スコアの提出期限は8月9日（水）（必着）です
- 本専攻では、Test Date Scoresのみを利用し、MyBest Scoresは**利用しません**
- 試験会場でのTOEFL ITPの受験は**実施しません**
- 博士後期課程については、英語試験の免除要件があります（専攻入試案内書を参照してください）

■ 公式スコアを未取得の志願者は、TOEFL iBTの受験手続きを**直ちに**行ってください

専門科目（1/6）



- 「試験科目：システム創成学関連科目（専門科目）」の試験を
事前解答書類およびオンライン口頭試問として実施します
 - 専門科目課題に対する、解答書を事前に提出してもらいます
 - 専門科目課題および解答書に基づく口頭試問を行います

- **筆記試験は行いません**
 - 専門科目の得点は課題解答書および口頭試問により決定します
 - 課題解答書は書類審査にも利用します
 - 口頭試問では専門的な知識や研究遂行能力などを審査します
 - 口頭試問は口述試験とは区別して行います

専門科目 (2/6)

■専門課題

- 各教員の関連研究分野の論文（一般に入手可能なもの）が提示されます
- 論文に関する課題(3問程度)が出題されます
 - 論文理解度・関連基礎知識・課題発見能力
 - 課題解決能力・研究計画能力等を問う課題
- 昨年度の課題は専攻WEBページ上に掲載されています



東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻

Department of Systems Innovation, Graduate School of Engineering, The University of Tokyo

令和 5（2023）年度修士課程・博士後期課程入試・システム創成学関連科目（専門科目）課題

Technical Questions on Problems Related to Systems Innovation, 2023 Entrance Examinations for Master's/Doctoral Program

システム創成学関連科目（専門科目）課題

Technical Questions on Problems Related to Systems Innovation

- この設問は課題論文に対する理解度、背景となる分野に関する知識、課題の発見・解決能力、研究計画能力、論理的な思考能力を問うものである。学術的な解答を心がけること。
The questions below are to examine your understanding of your assigned paper and knowledge on the academic discipline as well as abilities to find and solve problems, plan research strategies, and think logically. Answers should be written academically.
- 解答に用いる事実・知見等は論文内で提示されているものに限らない（文献名や URL 等の引用元を適切に示すこと）。
Information and/or facts outside your assigned paper can be referred in your answers (properly cite the reference sources, such as bibliographic information and URL, etc.).
- 図表、数式等を適宜用いてもよい。引用する場合は、引用元を明記すること。
Appropriate figures, tables and equations can be used in your answers. If you use materials from other people's properties, cite the original sources properly.
- 1 問につき A4 または US letter 2 頁以内で記述すること。
Answers should be within two pages (A4 or US letter) for each question.
- 解答は日本語または英語で記述すること。
Answers should be written in either English or Japanese.

専門科目（3/6）

■専門課題

- 各教員の関連研究分野の論文（一般に入手可能なもの）が提示されます
- 論文に関する課題(3問程度)が出題されます
 - 論文理解度・関連基礎知識・課題発見能力
 - 課題解決能力・研究計画能力等を問う課題
- 昨年度の課題は専攻WEBページ上に掲載されています

教員名：辻 健

（「志望指導教員の申告票」に記入した第一志望指導教員）

Name of supervisor: Takeshi TSUJI

(Your most preferred supervisor as in "Declaration of Preferred Supervisors")

以下の論文を読み、下記の3つの問いに答えよ。

Read the publication indicated below and answer the following three questions.

Cornelius Langenbruch & Mark D. Zoback

"How will induced seismicity in Oklahoma respond to decreased saltwater injection rates?",
Science Advances, Vol. 2, Issue 11, e1601542 (2016)

DOI: 10.1126/sciadv.1601542

<https://www.science.org/doi/10.1126/sciadv.1601542>

*上記の論文はシステム創成学専攻や所属教員の特定の意見、立場や考えなどを代表するものではない。
*The above publication does not represent any specific opinion, standpoint or idea of the Department of Systems Innovation or the faculty members.

【問題1 / Question 1】

課題論文で用いられた主たる手法について説明せよ。また、その手法の利点、新規性、限界・弱点などについて述べよ。

Explain the main method used in your assigned paper as well as the advantage, novelty, limitation and shortcomings etc. of the method.

【問題2 / Question 2】

課題論文の主題の歴史的な経緯と最近の動向について、体系的に述べよ。

Systematically review the historical background and recent trend of your assigned paper's main topic.

【問題3 / Question 3】

課題論文の主たる弱点・限界は何か？また、それを克服するためのアイデアを具体的に述べよ。

Explain the main weakness and/or limitation of your assigned paper. Also, provide a specific idea (or ideas) on how to overcome them/it.

専門科目（4/6）

■専門課題解答書

- 第一志望指導教員の課題について解答してください
- 詳細は専攻ホームページで通知します

■専門科目口頭試問

- 30分程度の長時間の口頭試問を行います
 - 課題論文の内容や関連する研究分野に関するより深い理解の確認
 - 課題解答に基づく発展的な質疑等が試問されます
- 公平性の確保のため、試問は複数教員によって行われます



東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻
Department of Systems Innovation, Graduate School of Engineering, The University of Tokyo
令和5（2023）年度修士・博士後期課程入試・システム創成学関連科目（専門科目）解答用紙
Answer Sheet for Technical Questions on Problems Related to Systems Innovation, 2023 Entrance
Examinations for Master's/Doctoral Program

システム創成学関連科目（専門科目）課題解答用紙（提出方法はシステム創成学専攻入試案内書を参照してください）
Answer Sheet for Technical Questions on Problems Related to Systems Innovation. For submission method,
please refer to 2023 Guide to Entrance Examinations provided by the Department of Systems Innovation.

- 第一志望指導教員（「志望指導教員の申告票」（別紙）に記入したもの）により出題されたシステム創成学関連科目（専門科目）課題について回答してください。
Answer the Technical Questions assigned by your first preferred supervisor (as in "Declaration of Preferred Supervisors").
- ① 本紙を表紙としてすべての解答を1つのPDFファイルにまとめて提出してください。
To submit, combine all of your answers into a single PDF file with this sheet as the cover page.
 - ② 各問題（合計3問）につき2ページ以内で解答してください。表紙はページ数に含まれません。
Your answer for each question should be within two pages (three questions in total). The cover page is not included in the page count.
 - ③ 第一志望指導教員以外の課題に解答した場合、不合格となることがあります。
If you answer the Technical Questions presented by any faculty member other than your first preferred supervisor, you may be disqualified from further exam.
 - ④ 日本語または英語で解答してください。
Answers should be written in either English or Japanese.
 - ⑤ 解答中に受験者の氏名や所属が分かるような内容は含めないでください。含まれていた場合不正行為となることがあります。
Do not include any information which may reveal your name and/or affiliation in your answers. If your answer contains such personal information, it may be regarded as fraud.

受付番号 Receipt number	
受験番号 Examination number	
第一志望指導教員の氏名 First preferred supervisor	

専門科目 (5/6)



■専門課題の提示と課題解答書の提出について

- 専門課題は8月3日(木)に受験生に提示予定です
- 専門課題課題解答書の提出期限は8月17日(木)の予定です

■口頭試問について

- 口頭試問は書類審査に合格した者のみが受験できます
- 口頭試問の受験方法や試験時間、注意事項の詳細は、8月25日（金）までに本専攻ホームページ等で通知します（専攻HPを常にチェックしておいてください）
- オンラインでの試験のため、安定で良好なインターネット環境に接続された、PC（カメラおよびマイク付き）を用意しておいてください。
- 博士後期課程については、システム創成学関連科目（専門科目）の免除要件があります（専攻入試案内書を参照してください）

専門科目（6/6）



■専門科目の注意点

- 専門課題は事前にWEBサイトで提示します
- 第一志望指導教員に関連する分野の課題を出題します
- 願書提出までに希望指導教員にコンタクトを取る事を推奨しています
 - 願書提出後の入試に関するコンタクトは禁止されています

口述試験



■口述試験もオンラインで実施します

- 受験方法、試験時間、注意事項の詳細については8月25日（金）までに、本専攻ホームページ等で通知します
- 安定で良好なインターネット環境に接続された、PC（カメラおよびマイク付き）を用意してください
- 博士後期課程の口述試験では、受験者が自身のPCの画面共有をすることで発表資料（PowerPoint, Keynote, PDFファイル等）を提示し、発表を行います
- システム創成学関連科目（専門科目）が免除された受験者も口述試験を受験し、口述試験の結果を合わせた総合評価で合否を判定します

提出書類（修士課程）

- 工学系研究科に提出する書類（願書、 TOEFL公式スコア等）
 - 出願受付： **6月29日（木）～7月5日（水）**
 - 「東京大学大学院工学系研究科修士課程学生募集要項（第6項）」を参照してください
 - TOEFL公式スコア：「令和6(2024)年度東京大学大学院工学系研究科大学院入学試験外国語（英語）試験について（TOEFLスコア提出）（修士課程・博士課程【出願日程A】）」を参照してください（8月9日（水）必着）

- システム創成学専攻に直接提出する書類
 - ◆ **志望指導教員の申告票**（提出期日：**7月5日（水）**）
 - ◆ **志望動機・希望研究内容書**（提出期日：**7月27日（木）**、詳細は専攻ホームページにて通知）
 - ◆ **専門課題解答書**（提出期日：**8月17日（木）予定**、詳細は専攻ホームページにて通知）
 - 書類の様式は専攻HPからダウンロードできます
 - 提出方法等は本専攻ホームページ等で通知します

提出書類（博士後期課程） -1

- 工学系研究科に提出する書類（願書、 TOEFL公式スコア等）
 - ・ 出願受付： 6月29日（木）～7月5日（水）
 - ・ 「東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項（第7項）」を参照してください
 - ・ TOEFL公式スコア：「令和6(2024)年度東京大学大学院工学系研究科大学院入学試験外国語（英語）試験について（TOEFLスコア提出）（修士課程・博士課程【出願日程A】）」を参照してください（**8月9日（水）必着**）

- システム創成学専攻に直接提出する書類（**その1/2**）
 - ◆ 志望指導教員の申告票（提出期日：7月5日（水））
 - ◆ 専門課題解答書（提出期日： 8月17日（木）予定、詳細は専攻ホームページにて通知）
 - ・ 書類の様式は専攻HPからダウンロードできます
 - ・ 専門課題解答書の提出は免除されることがあります
 - ・ 提出方法等は本専攻ホームページ等で通知します

提出書類（博士後期課程）-2



■ システム創成学専攻に直接提出する書類（**その2/2**）

◆ 口述試験で使用する口頭発表資料のPDFファイル（提出期日：8月26日（土））

- 書類選考合格者のみ提出

■ 第1次試験のみの対象者（口述試験が第1次試験である者）（提出期日：8月4日（金））

- ◆ 現在までの研究概要をまとめた要旨（A4判で4頁） 1部
- ◆ 博士論文計画の構想（A4判で1頁程度） 1部

修士2年生で来春
修了見込みの方

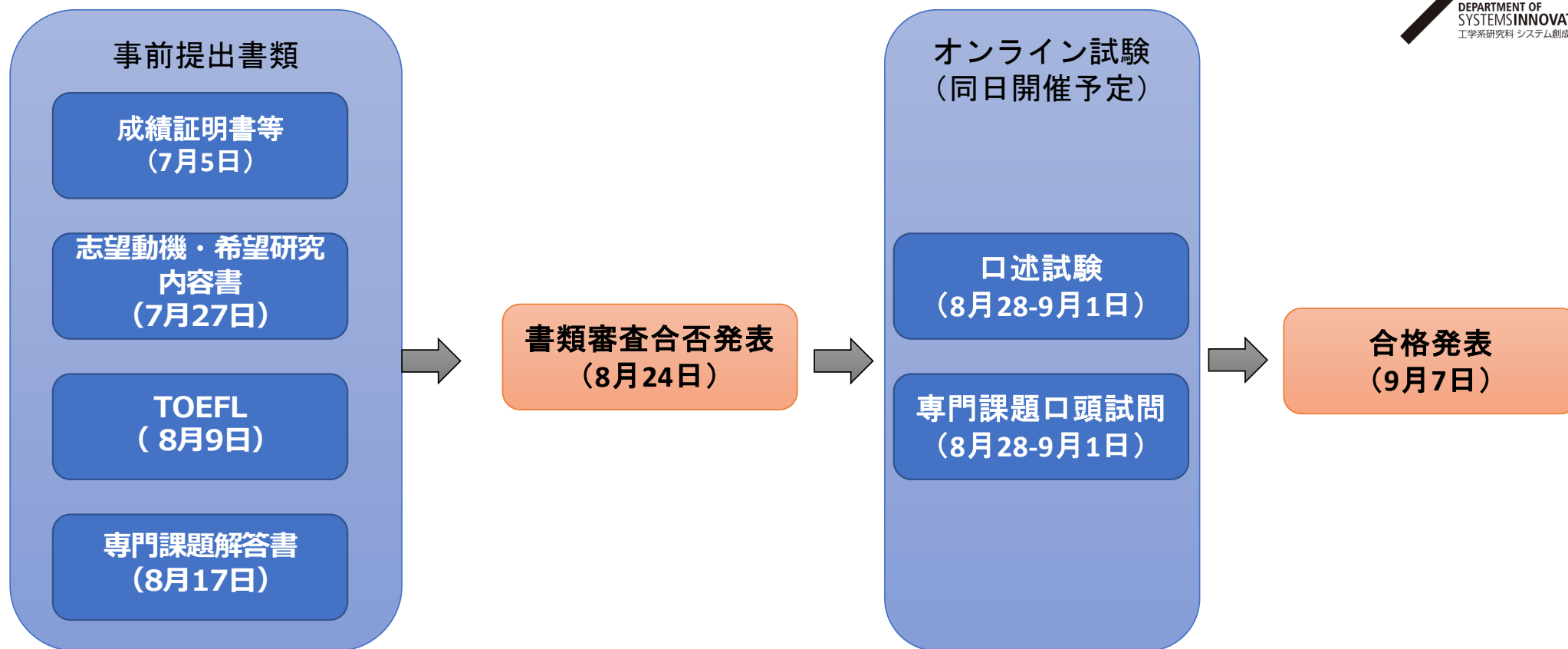
■ 第2次試験の対象者（口述試験が第2次試験を兼ねる者）（提出期日：8月4日（金））

- ◆ 現在までの研究概要と博士課程での研究構想をまとめた要旨（A4またはUSレター判で6頁） 1部
- ◆ 修士論文（またはそれに相当する研究業績を示す資料） 1部
- ◆ 研究業績リスト 1部

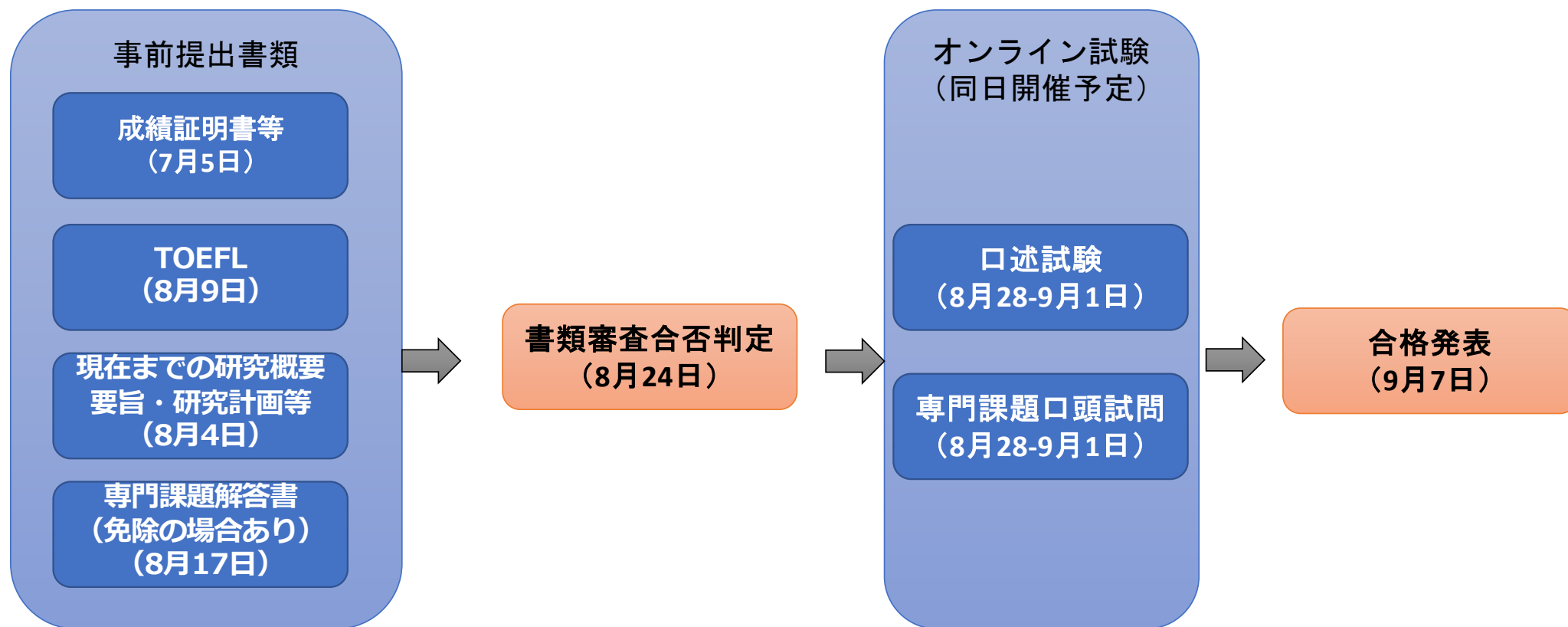
既に修士または専門
職の学位を有する方

- 提出方法等、**詳細は「システム創成学専攻入試案内書」を参照**してください

試験の流れ(修士課程)



試験の流れ(博士課程)



重要なポイントの復習



- システム創成学専攻HPの更新を常にチェックしてください
 - 受験や各書類の提出の方法等の詳細は決まり次第、システム創成学専攻ホームページ等で通知します
- システム創成学関連科目（専門科目）の内容は昨年度と同様です。
- 工学系全体の情報を示す「工学系研究科学生募集要項」（オンライン版のみ）と、専攻の情報を示す「システム創成学専攻入試案内書」（オンライン版のみ）の両方が必要です。
 - **必ず両方を入手して熟読**して下さい
 - 博士課程については、英語試験、専門試験の免除要件などもよく読んで下さい

試験に関する注意



- 試験に関係したURLやパスワード等を他に漏らさないでください
- 試験の内容等をインターネット上に掲載しないでください。
- 試験官から指示がある場合を除き、試験中の撮影・録画・録音は禁止です
- これら行為は不正行為となります

その他

■教員リストについて

- 専攻入試案内書に、システム創成学専攻の受入可能教員（指導教員）がアイウエオ順で掲載されています
- 連絡先は記載していないので、ホームページ、あるいは研究室紹介で個別に聞いてください
- 教員の紹介は、専攻ホームページにも掲示しています。

<https://www.sys.t.u-tokyo.ac.jp/labinfo/portal/>

■外国人留学生特別選考について

- 特別選考制度の適用を希望する場合には、希望する指導教員に連絡してください
- 特別選考の要項・願書は、適用を認める際に指導予定教員から電子データを直接送付します

その他



■経済的サポート等について

- 「大学院に進みたいが、家庭の事情が．．．」
- 修士課程でも、学力基準及び家計基準（東大ＨＰに具体的な基準の記載があります）により、授業料、入学金が全額、半額免除になります
- 博士課程に関しては、様々な支援制度があります
- 日本学生支援機構の奨学金も、成績優秀者に対しては修士、博士とも返還免除の制度があります

その他



- 質問・連絡先：システム創成学専攻事務室
 - ◆ 電話 (03) 5841-6533
 - ◆ Email: admission@sys.t.u-tokyo.ac.jp
 - ◆ お問い合わせフォーム : <http://www.sys.t.u-tokyo.ac.jp/contact/>

- 入試説明会はあと 1 回実施します
 - 次回：6月3日(土) 13:00～ (ハイブリッド方式)

アンケートのお願い



<https://forms.gle/PBG7HRsSH7RBXTg86>

←こちらからアンケートフォーム
にアクセスしてください。